

役員立候補者等公示

公示番号 - 08

立候補役職名	全道理事			
(ふりがな)	きたむら みちひろ	性別	生年月日	年齢
氏名	北村 満広	男	1977年7月27日	43 歳
勤務先名	社会福祉法人美深福社会 地域生活支援センターのぞみ			
会員番号	33582	市町村	美深町	道北地区支部
主な活動歴	2004年10月 社会福祉法人美深福社会 入社 現在地域生活支援センターのぞみ 相談支援専門員 兼 共同生活援助共生の里主任支援員 2012年4月～ ばあとなあ北海道登録（現在後見類型1件、保佐類型1件受任） 2017年6月～ 現場実習指導者養成研修委員会北海道ブロック委員 2019年6月～ 道北地区支部幹事			
立候補理由・ 抱負	私は現在まで障がいサービス福祉事業所にて生活支援員、相談支援専門員として従事し、社会福祉士会では実習指導者養成研修委員会の委員や道北地区支部の幹事として活動しております。 立候補の大きな理由として、私自身が社会福祉士の活動を通して多職種にわたる社会福祉士の皆様とつながりを持ち、自身の意欲の向上を感じているからです。私は美深町という小さな町で仕事をしていますが、自身の実践に対して悩み、ジレンマを抱えることもあります。そういった中、社会福祉士の仲間とつながることで、助言や励ましをいただく事で前向きになることができいております。現在、社会福祉士の入会率は決して高いとは言えません。社会福祉士は取得後の研鑽によって専門性が確立されるものと捉えております。社会福祉士会の入会によって、私自身が感じている職務への意欲や、仲間とのつながりというものを会員理事として発信していければと思ひ立候補を決意致しました。			
推薦者 1	川田 哲也	会員番号	5013	道北地区支部
推薦理由	北海道社会福祉士会役員改選に伴い、道北地区支部の北村満広氏を役員候補として推薦いたします。推薦理由といたしまして、現在、北海道社会福祉士会道北地区支部においても役員を務められており、地区における研修会の企画、参加をはじめ北海道社会福祉士会では実習指導者研修の担当など多岐にわたり活躍され同会の質の向上、会員拡大のため様々な場面で役割を担っております。その行動力と会員をまとめあげる力はすばらしいと感じております。今回、北海道の理事でも益々その力は必ず発揮され、今まで以上の会の発展に貢献していただけるものと信じております。			
推薦者 2	間所 美幸	会員番号	26631	道北地区支部
推薦理由	北村満広さんは温厚で世話好きな人柄なため、職場はもちろん地域でも人望が厚く、頼りになる存在です。 また日々の多忙な業務の他に、成年後見人を受任し、最期の時まで本人らしい生活を送れるように関係機関と連携しながら、とことん本人に寄り添った支援を行ったり、現場実習指導者研修委員会の委員として、初めて道北で実習指導者フォローアップ研修を実施するなど指導者養成にも尽力されています。 北村さんの何事にも真摯に取り組む姿勢と行動力は、めまぐるしく変化する社会情勢の中、これからの社会福祉士会を支え、さらに盛り上げていくために欠かすことができないと思います。北村さんの実践を間近で見てきた者として、北海道社会福祉士会の会員理事に推薦いたします。			
推薦者 3	渡邊 建司	会員番号	26301	道北地区支部
推薦理由	北村さんは、障がい者福祉分野で長く活躍をされており、現在は社会福祉士として相談支援やグループホームでの生活支援を行っています。また「ばあとなあ」に所属し、後見人として障がいのある方等の権利擁護に向き合ってきたことになりました。その中で培った様々な経験について、地域の中学校での講師などを引き受け、これまで自らの実践を社会へ発信されています。 さらに北海道社会福祉士会の中では、現在「実習指導者委員会」に所属し、道北地区における研修会の運営などを含め、実習指導者支援体制について率先して取り組んできました。また、実際にこれまで毎年のように社会福祉士現場実習の指導者として、多くの学生を育ててきた実績があります。北海道社会福祉士会の理事として、間違いなく今後の北海道におけるソーシャルワーク実践の先頭を切って活躍して下さると思ひますので、推薦いたします。			